

昭和55年9月26日

所 属 長 殿
関 係 各 位

全国バズ学習研究会長
姫路市立白鷺中学校長

永 井 辰 夫

第15回全国バズ学習研究会会長
滋賀県神崎郡五個荘町立五個荘小学校長

横 田 證 眞

第15回全国バズ学習研究会

御 案 内

過去20数年にわたるバズ学習研究の歴史を数えて、今回第15回全国研究集会を迎えることになりました。私たちは、教育現場における実践と教育研究者による基礎理論とを密接にかみあわせながら、子どもの力が生きる教育をめざして努力してまいりました。時はまさに新教育課程の実施期にあたり、私たちの教育観も含めて、学習指導は勿論のこと、われわれの教育観に到るまで、抜本的な改革を強く求められています。

教育とは、ただ認知力の向上のみでなく、生涯にわたって学ぼうとする態度と社会人としての望ましい生活態度の同時達成をめざすものとの立場を貫き、人間形成のための統合的な営みであることを確かめるため、私たちは本集会の主題を設定いたしました。

今回はできるだけ多くの方々から指導上の問題点や実践の効果などを気楽に巾広く交換していただき、研究の成果をより高めていただきたいと考えております。

どうか多数御参加くださいますよう御案内申し上げます。

開 催 要 項

- 1 開催期日 昭和55年11月7日(金)・8日(土)
- 2 会 場 滋賀県五個荘町立五個荘小学校
[Redacted Address]
- 3 研究主題 人間形成をめざす学習指導の改善
——— 子どもの力が生きるバズ学習をめざして ———
- 4 主 催 全国バズ学習研究会
滋賀県神崎郡五個荘町教育委員会
滋賀県神崎郡五個荘町立五個荘小学校
- 5 後 援 滋賀県教育委員会
滋賀県神崎郡五個荘町

6 日 程

日	時	9:00	9:40	10:25	10:40	12:00	13:00	15:40	16:30	17:30
11月7日 (金)		受付	公開学習	会場移動	開会行事	昼食 (分科会 打合せ)	分科会	全国バス 学習研究 会協議会	会場移動	懇親会
11月8日 (土)		受付	全体会 地区別研究状況発表		講演	閉会 行事				
		9:20				12:10				

7 開会行事

開会のことば

主催者あいさつ

第15回全国バス学習研究会長
五個荘町立五個荘小学校長

横田 證 眞

全国バス学習研究会長
姫路市立白鷺中学校長

永井 辰 夫

祝 辞

滋賀県教育委員会 教育長

伊藤 多賀雄

名古屋大学 名誉教授
南山大学 教授

塩田 芳 久

歓迎のことば

五 個 荘 町 長

中村 哲 三

大会基調提案
研究経過説明

五個荘町立五個荘小学校教諭

石部 清 和

大会日程説明

8 閉会行事

謝 辞

五個荘町教育委員会教育長

入谷 誠 一 郎

五個荘町立五個荘小学校PTA会長

小杉 富 男

諸 連 絡

全国バス学習連絡会事務局

閉会のことば

6 日 程

時 日	9:00	9:40	10:25	10:40	12:00	13:00	15:40	16:30	17:30
11月7日 (金)	受付	公開学習	会場移動	開会行事	昼食 (分科会 打合せ)	分科会	全国バズ 学習研究 会協議会	会場移動	懇親会
11月8日 (土)	受付	全体会 地区別研究状況発表		講演	閉会行事				
	9:20				12:10				

7 開会行事

開会のことば

主催者あいさつ

第15回全国バズ学習研究会長
五個荘町立五個荘小学校長

横田 證 眞

全国バズ学習研究会長
姫路市立白鷺中学校長

永井 辰 夫

祝 辞

滋賀県教育委員会 教育長

伊藤 多賀雄

名古屋大学 名誉教授
南山大学 教授

塩田 芳 久

歓迎のことば

五 個 荘 町 長

中村 哲 三

大会基調提案
研究経過説明

五個荘町立五個荘小学校教諭

石部 清 和

大会日程説明

8 閉会行事

謝 辞

五個荘町教育委員会教育長

入谷 誠 一 郎

五個荘町立五個荘小学校PTA会長

小杉 富 男

諸 連 絡

全国バズ学習連絡会事務局

閉会のことば

9 公開授業 7日(金) 9:40~10:25

学年	組	教科	主題・題材	本時 総時間数	指導者	場所	学年	組	教科	主題・題材	本時 総時間数	指導者	場所	
1	1	音楽	おとえらび	$\frac{5}{7}$	竹田 裕子	1-1	5	1	算数	分数のたし算とひき算	$\frac{3}{9}$	北村 三郎	5-1	
	2	算数	たしざんとひきざん(2)	$\frac{2}{10}$	里田 俊子	1-2		2	社会	鉄をつくる工場	$\frac{5}{7}$	野瀬 隆	5-2	
	3	国語	ものの名まえ	$\frac{9}{11}$	沢村恵美子	1-3		3	家庭	かんたん調理	$\frac{2}{7}$	小梶 和子	5-3	
	4	算数	おおきさくらべ	$\frac{2}{6}$	小川 征子	1-4		4	国語	詩を書こう	$\frac{7}{8}$	谷 一美	5-4	
2	1	音楽	たろうさんの赤ちゃん	$\frac{2}{7}$	吉田 明美	低音	6	1	算数	平均とちらばり	$\frac{2}{18}$	福島千代子	6-1	
	3	音楽	なかよしマーチ	$\frac{6}{7}$	前田久美子	高音		2	算数	平均とちらばり	$\frac{15}{18}$	石部 清和	6-2	
	4	音楽	トルコ行進曲	$\frac{3}{7}$	田附 昭良	2-4		3	算数	平均とちらばり	$\frac{7}{18}$	大鹿 央子	6-3	
3	1	社会	市民のくらしと商店のはたらき	$\frac{5}{12}$	徳田 慶子	3-1	養育 (八幡西中)	1	生活	たまいれあそび	精薄	成宮 治子	養-1	
	2	理科	じ石のきょく	$\frac{11}{12}$	友本志津雄	3-2		2	生活	歌をとまなう遊び	情緒障害	大川とみ江	養-2	
	3	算数	円と球	$\frac{7}{12}$	高村 博	3-3		A	特別活動	みんなで作ろう分団新聞	$\frac{2}{3}$	藤井 智子	吹奏室	
4	1	理科	物のとけ方	$\frac{7}{8}$	廣瀬彌三郎	4-1	2							
	2	理科	物のとけ方	$\frac{2}{8}$	大久保恒治	4-2								
	3	国語	ごんぎつね	$\frac{6}{11}$	木下 千鶴	4-3								

10 全体会 地区別研究状況発表内容 8日(土) 9:20~10:40

地区	所属	氏名	テーマ
兵庫県	白鷺中学校	山本 亀夫	人間関係を基盤にした個性に応じる教育
広島県	豊高校区教育推進協議会	越智 昭孝	幼小中高の一貫した教育体制づくりをバズ学習で
愛知県	北城小学校	西村 精爾	バズ学習による学習指導法の研究
徳島県	千松小学校	柳沢 義彦	人間関係を基盤としたバズ学習
研究者	中京大学	杉江 修治	小集団研究の展望

11 講演 8日(土) 10:40~12:00

演題 「学力と人間形成」

講師 名古屋大学名誉教授 塩田 芳久
南山大学教授

12 全国バズ学習研究会協議会 7日(金) 15:40~16:30

校種	分科会	研究主題	研究内容	提
小 学 校 (学 習 指 導 の 改 善)	低 学 年 部	仲間意識の充実	<ul style="list-style-type: none"> • 友達の話をよく聞き、助け合い、励まし合って、何でも言える学級づくり • 合科的な学習指導について 	1 柳内 翠 姫路 里野 和美 広島 原二 九三 " 賀 里田 俊子 滋
				2 田中 照子 姫路 田附 昭良 滋賀
	中 学 年 部	個人思考と集団思考	<ul style="list-style-type: none"> • 個人思考と集団思考の深め方のくふう • 効果的な話し合い学習のさせ方 	3 大関 巖子 新徳 潟島 北村 艶博 滋賀 高村 博雄 "
				4 丸山 正克 豊川 小林 繁 姫路 廣瀬 彌三郎 滋賀
	高 学 年 部	相互活動の充実と多 様な思考力の育成	<ul style="list-style-type: none"> • 思考を育てる相互作用と学習方法のくふう • 人間関係の高まる相互作用のさせ方 	5 田川 正樹 春日井 森下 久枝 姫路 佐藤 修吾 春日井 北村 三郎 滋賀
				6 丹羽 茂 春日井 福島千代子 滋賀
中 学 ・ 高 校	学 習 指 導	学力と人間関係	<ul style="list-style-type: none"> • 学力を高めながら同時に人間関係を深める態度の育成 	7 熊谷 一文 春日井 堀場 正美 " 路 福島 達郎 姫
	生 徒 指 導	生活指導のあり方	<ul style="list-style-type: none"> • 学級集団の育成と非行防止 • 生徒指導と補導のあり方 	8 坊垣 正博 姫路 鎗野 由紀 広島 毛利 蓮成 滋賀
全	新 教 育 課 程	ゆとりと充実をめざ す指導	<ul style="list-style-type: none"> • ゆとりと充実した学校生活であるための創意ある教育活動の計画と実践 • ゆとりの時間の実践内容 	9 安積 悦朗 姫路 山田 正智 " 賀 小菅 融 滋
				10 高磯 忠実 姫路 賀戸 文夫 広島 東沢 理賢 滋賀
全	障 害 児 教 育	社会に適應できる人 づくり	<ul style="list-style-type: none"> • 障害の種類や程度に応じた教育方法と場のくふう • 障害児学級における相互作用のさせ方 	11 山本 正三 尼崎 大畑 稔 姫路 梶原 由紀 " 賀 大川 とみ江 滋

案	司	会	助	言
城北小 豊島小 "五個荘小	森 寅 三 森 岡 宏 治	滋 賀 前・五個荘小 " 政所小	塩 田 勢 津 子 高 馬 正 則 高 旗 正 人	名古屋大 前・城南小 滋賀大
広峰小 五個荘小	水 野 明 饗 場 勉	春日井 北城小 滋 賀 市原小	石 田 裕 久 土 屋 邦 雄 住 岡 英 毅	名古屋大 丸田小 滋賀大
五泉南小 八万南小 五個荘小 "	山 田 節 男 重 森 一 太	春日井 春日井小 滋 賀 山上小	中 野 靖 彦 大 田 勝 史	愛知教育大 滋賀大
千両小 砥堀小 五個荘小	西 村 博 辰 己 嘉 津 一	滋 賀 桜谷小 " 能登川北小	杉 江 修 治 四 宮 恒 夫	中京大 徳 島 前・福島小
鷹来小 安室小 勝川小 五個荘小	加 藤 秀 太 郎 藤 野 正 夫	土 岐 泉 中 滋 賀 能登川町教委	鹿 内 信 善 柳 沢 義 彦 白 井 仁	北海道教育大 徳 島 千松小 豊 川 市教委
北城小 五個荘小	今 尾 啓 一 古 川 理 信	春日井 八幡小 滋 賀 能登川南小	市 川 千 秋 犬 井 久 夫	三重大 滋 賀 県教委
藤山台中 東部中 白鷺中	山 本 剛 浅 井 浄	姫 路 余部小 滋 賀 能登川中	舟 越 和 吉 梶 田 稲 司 越 智 昭 孝	新 潟 関屋中 春日井 前・東部中 広 島 豊高校
白鷺中 豊高校 八幡西中	望 月 和 三 郎 黒 崎 啓 子	東 京 小平第三小 滋 賀 八幡西中	西 尾 為 一 山 崎 千 代 松 鈴 木 武 士	春日井 知多中 高 知 前・奈半利中 竜 野 前・市教育長
城陽小 網千西小 五個荘小	山 田 進 福 田 哲 郎	長 野 傍陽小 滋 賀 永源寺町教委	萩 原 克 己 市 村 木 義	愛 知 豊高校 尼 崎 開明小
白鷺中 豊 中 五個荘中	小 島 幸 彦 国 実 忠	土 岐 泉 中 広 島 豊 中	新 田 正 彦 上 杉 政 男	広 島 豊高校 滋 賀 県教委
啓明中 城南小 白鷺中 五個荘小	住 吉 光 彦 桑 原 三 郎	広 島 豊 高 滋 賀 笠縫小	藤 本 貞 治 加 藤 実 中 島 邦 男	姫 路 砥堀小 " 広畑小 滋 賀 県教委

14 参加申込

- 1 大会参加費 2,000円 研究紀要・大会要項・指導案・その他
- 2 参加申込方法 別紙申込用紙に必要事項記入の上申込んでください。
- 3 申込締切 10月20日(月)
- 4 申込先 [Redacted]

15 昼食について

パン・牛乳・弁当の販売をいたします。コーヒーを無料サービスいたします。

16 宿泊について

1 宿泊所

近江温泉湖東ホテル

1泊朝食付 3,000円 , 1泊2食付 7,000円

金剛輪寺荘

1泊朝食付 3,000円 , 1泊2食付 6,000円

2 申込み

別紙申込用紙に必要事項記入の上、予約金(1泊)1,000円を添えて事務局へ申込んでください。

17 懇親会

7日(金) 17:30~

1 場所

近江温泉 1階広間

2 会費

4,000円(宿泊される方は夕食がわりに御参加ください)

3 申込み

別紙大会申込書に必要事項記入の上、懇親会費4,000円を添えて事務局へ申込んでください。

18 会場及び宿舎交通案内



会場案内

- 東海道線能登川駅下車 — 近江バス・八日市 能登川線八日市行 竜田口下車 徒歩8分
- 11月7日(金) 能登川駅 上り8:46, 下り9:02でお越しの方は、会場への特別バスを用意しておりますので御利用ください。

宿舎案内

- 11月6日(木) 夜 宿泊の方は、能登川駅 上り16:11, 下り16:36でお越しの方のみバスにてお迎えに参上いたします。
- 11月7日~8日の宿舎と会場間は送迎バスを準備いたします。

(但し、10月1日 国鉄ダイヤ改正により 1~2分の変更があるかもわかりません。)